

県政協議会

平成三十年九月三日(月)

午前十時三十分

- 一、平成三十年度九月補正予算(案)の概要について
- 二、2020 OFFIS フリースタイルスキーワールドカップ秋田たざわ湖大会の開催について
- 三、その他

# 平成30年度9月補正予算（案）の概要について

平成30年9月3日

(単位：千円)

一 予算規模

1 一般会計

補 正 額 1,399,015

補正後の規模 598,407,413

前年度9月補正後予算との対比  $\Delta$ 12,947,083  
(2.1%減)

《補正予算の財源》

特定財源 1,189,540

国庫支出金 566,183

繰入金 103,155

県債 518,300

その他 1,902

一般財源 209,475

繰越金 209,475

2 特別会計

地域総合整備資金特別会計	104,028
県立病院機構施設整備等貸付金特別会計	195,500
国民健康保険特別会計	4,657

## 二 補正予算(案)の主な内容

今回の補正予算(案)は、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業のほか、ブロック塀に対する安全対策、公共事業等について計上した。

### I 「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業

#### 1 秋田の未来につながるふるさと定着回帰戦略

##### (1) ㊦社会的要因等による少子化調査・分析事業 7,721

それぞれの地域特性に応じた、より効果的な少子化対策を推進するため、少子化に影響を与える様々な要因を詳細に調査・分析する。

##### ①少子化要因調査・分析事業 5,265千円

・事業内容 統計数値等から推定される社会経済要因の回帰分析  
学識経験者による地域ごとの住民意識、慣習等の要因分析

##### ②少子化・子育て支援に関する県民意識調査事業 2,456千円

・事業内容 保護者や独身者を対象とした結婚や子育てに関する意識調査、子育て支援事業等の効果検証

##### (2) あきた安全安心住まい推進事業(住宅リフォーム推進) 30,000

子育て世帯における需要増や5月の大雨被害に対応するため、補助戸数を拡大する。

・補助内容 住宅の増改築・リフォーム工事、耐震化・バリアフリー化等に係る工事で、県内に本店を置く建設業者等が施工するもの(工事費50万円以上、設備機器購入のみの場合は除く)

・補助対象 i) 子育て世帯(持ち家型)  
18歳以下の子2人以上が同居している親子世帯  
ii) 安全安心型(災害復旧分)

・補助率 i) 補助対象工事費の20%(限度額40万円)  
ii) " 10%( " 12万円)

・補助戸数 i) 約90戸(25,000千円分)  
ii) 約50戸(5,000千円分)

#### 2 社会の変革へ果敢に挑む産業振興戦略

##### (1) 航空機システム電動化研究推進事業 10,000

航空機システムの電動化に向け、航空機用モーターの製作と評価を県内で一貫して実施するため、産学官による共同研究活動を支援する。

・補助先 秋田大学

・事業内容 航空機燃料ポンプ電動化用モーターの評価研究

・補助率 国1/2、県1/2

### 3 新時代を勝ち抜く攻めの農林水産戦略

- (1) 畜産競争力強化対策事業 34,500  
地域ぐるみで畜産の収益性の向上を図るため、中心的な役割を担う畜産経営体の施設整備に対し助成する。  
・実施地区 平鹿地区  
・整備内容 豚舎2棟(7,400頭出荷対応)  
・補助率 国1/2
- (2) 新たな木質部材研究開発施設等整備事業 96,585  
土木分野での利用を目的とした木質部材の研究開発を促進するため、県立大学が行う木材高度加工研究所の施設整備等に対し助成する。  
・事業内容 材料加工棟の増築  
疲労試験機の導入  
・補助率 国1/2、県1/2

#### <債務負担行為>

- 農業近代化資金利子補給金 (16,554)  
資金ニーズの増大に対応するため、融資枠の拡大に合わせ、金融機関に対する利子補給の限度額を変更する。  
・限度額 278,163千円 → 294,717千円  
(融資枠 22億円 → 23.3億円)  
・設定期間 平成31~50年度  
・利子補給率 個人施設1.30%、共同利用施設0.70%

### 4 秋田の魅力が際立つ人・もの交流拡大戦略

- (1) ㊦中国からの北東北周遊商品造成促進事業 9,910  
中国からの誘客を促進するため、青森県、岩手県との連携により、北東北周遊商品の広告支援等を行う。  
・事業内容 旅行商品の造成及び販売促進に向けた広告支援  
現地旅行会社に対する販売セミナーの実施
- (2) ㊦AKITAスノーリゾート推進事業 44,728  
①台湾冬季誘客促進事業 19,152千円  
冬季チャーター便に係る旅行需要の拡大を図るため、冬季旅行商品の広告支援等を行う。  
・事業内容 旅行商品の造成及び販売促進に向けた広告支援  
台湾チャーター便利用促進のための県民向けPR

②韓国冬季誘客促進事業 18,005 千円  
 冬季チャーター便の運航拡大を図るため、冬季旅行商品の広告支援等を行う。

- ・事業内容 旅行商品の造成及び販売促進に向けた広告支援  
 冬季チャーター便オプションバスツアーの造成支援  
 仙台空港からの直通バス付きスキー商品の造成支援

③AKITAスノーリゾート魅力発信事業 7,571 千円  
 冬季のインバウンド誘客を促進するため、冬季体験プログラムの開発等を行う。

- ・事業内容 スキー以外の冬季体験プログラム等の開発・検証  
 Webサイトを活用した情報発信

(3) 世界遺産「縄文ルネサンス」事業 5,952

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けて、関係4道県との共同により、海外での認知度向上と気運醸成を図る。

- ・事業内容 価値の伝わる英文による推薦書作成ワーキング  
 国内推薦関係者に対する要望活動  
 ユネスコ関係者等に対する海外プロモーション活動

<継続費>

○県・市連携文化施設整備事業 (21,128,403)

現在進めている実施設計を踏まえ、本体工事、駐車場整備、外構工事等を行う。

- ・事業内容 本体工事、駐車場整備、外構工事、設計監理、工事監理、埋蔵文化財調査 等
- ・総事業費 約 254 億円
- ・設定期間 平成 30～33 年度

5 誰もが元気で活躍できる健康長寿・地域共生社会戦略

(1) 周産期医療体制整備事業 46,251

安心して出産できる環境の整備を図るため、周産期母子医療センター等の運営費や設備整備に対し助成する。

①総合周産期母子医療センター設備整備事業 41,658 千円

- ・補助先 秋田赤十字病院
- ・補助率 国 1/3、県 1/3

②地域周産期母子医療センター運営費補助事業 2,136 千円

- ・補助先 秋田大学
- ・補助率 国 1/3

③産科医療機関施設設備整備事業 2,457 千円

- ・補助先 厚生連（北秋田市民病院）
- ・補助率 国 1/2

(2) 医療提供体制整備費補助事業	76,293
救急医療、へき地医療等の特殊な医療に要する設備整備を行う医療機関に対し助成する。	
①救命救急センター設備整備事業	16,882 千円
・補助先 秋田赤十字病院	
・補助率 国 1/3、県 1/3	
②病院群輪番制病院及び共同利用型病院設備整備事業	12,240 千円
・補助先 厚生連（雄勝中央病院）	
・補助率 国 1/3、県 1/3	
③NBC災害・テロ対策設備整備事業	10,030 千円
・補助先 秋田赤十字病院	
・補助率 国 1/2、県 1/2	
④遠隔医療設備整備事業	6,970 千円
・補助先 JCHO秋田病院	
・補助率 国 1/2	
⑤有床診療所等スプリンクラー等施設整備事業	28,839 千円
・補助先 スプリンクラー施設 1 施設	
火災通報装置 4 施設	
・補助率 国 10/10	
⑥へき地診療所施設整備事業	1,332 千円
・補助先 北秋田市（阿仁診療所）	
・補助率 国 1/2	
(3) 医療従事者養成事業	1,960
医療従事者の確保・定着を図るため、医療機関が行う設備整備に対し助成する。	
・補助先 由利本荘医師会病院	
・補助率 県 1/2	
(4) 地方独立行政法人秋田県立病院機構支援事業	80,366
秋田県立病院機構が行う脳血管研究センター増築工事のうち、循環器病床の整備に対し助成する。	
・補助率 県 1/2	
(5) 地域医療介護総合確保基金積立金	19,605
地域における医療・介護の充実を図るための事業に活用する基金の積み増しを行う。	
・積立額 1,961 万円（国 2/3、県 1/3）	

## II ブロック塀に対する安全対策

(1) ブロック塀安全対策事業	109,076
県有施設における現行の建築基準に適合しないブロック塀の撤去等を行う。	
①知事部局	20,141 千円
・対象施設	6 施設
②警察本部	51,098 千円
・対象施設	31 施設
③教育委員会	37,837 千円
・対象施設	17 施設

## III 公共事業

(1) 国庫補助事業	680,000
・河川	680,000 ( 5,256,220 → 5,936,220 )
(2) 県単独事業	107,000
・砂防	107,000 ( 921,420 → 1,028,420 )

### <債務負担行為>

○国庫補助事業	
・地方道路交付金事業	(530,000)

## IV その他

(1) 地域情報格差解消事業	8,914
地域間の情報通信格差を解消するため、情報通信基盤施設の整備に対し助成する。	
・事業内容	ラジオ放送中継施設整備
・解消地区	東成瀬村田子内、岩井川、椿川
・補助率	県 1/10



## 2020 FIS フリースタイルスキーワールドカップ 秋田たざわ湖大会の開催について

平成30年9月3日  
観光文化スポーツ部

### 1 目的

たざわ湖スキー場において、国際スキー連盟（FIS）主催のモーグル・ワールドカップを開催することにより、県内スキー人口の拡大や競技力向上に結び付けるとともに、たざわ湖スキー場の魅力を世界に発信し、冬季における更なる観光誘客を図る。

### 2 大会概要

- ・主 催：国際スキー連盟、(公財)全日本スキー連盟
- ・運営主体：FIS フリースタイルスキーワールドカップ秋田たざわ湖大会組織委員会  
(秋田県、仙北市、秋田県スキー連盟等)
- ・開催時期：2020年2月下旬（予定）
- ・会 場：秋田県たざわ湖スキー場 黒森山コース
- ・競技種目：男女モーグル、男女デュアルモーグル

### 3 開催申請及びスケジュール

モーグル・ワールドカップの開催は、国内外にモーグルの聖地「秋田たざわ湖」を印象付け、冬季観光誘客のほか、2022年の北京冬季オリンピック<sup>ベキン</sup>に向けた合宿誘致にもつなげることができる絶好の機会となることから、仙北市及び県スキー連盟等と協議の上、2020年の開催を申請することとした。

- ・平成30年9月 国際スキー連盟へ開催申請
- ・平成31年5月 国際スキー連盟総会において開催地及び開催日の決定
- ・平成32年2月 2020年大会開催